

II. 事業評価個表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	桜の広場及び入口広場公衆トイレ改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		十和田市西十三番町 他1箇所					
交付金事業の概要		<p>トイレ改修工事2か所 8基</p> <p>十和田市内にある広場等のトイレの多くは和式便器であり、広場等を利用する老人クラブや町内会等の高齢者や近隣の子供たちが利用しやすい環境を整えるため、交付金を活用し、市内広場2か所（桜の広場及び入り口広場）のトイレの改修を行うことで、利用者の利便性の向上に努めます。</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関係する主要政策・施策</p> <p>第2次十和田市総合計画（平成29年度～平成38年度）</p> <p>基本目標1 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち（産業振興）</p> <p>施策2 観光力の強化と充実</p> <p>基本事業1 観光資源の整備と充実</p> <p>【注目標】</p> <p>公害発生件数 0件（平成33年度）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	公園利用者数の利便性向上及びイベント等実施時の混雑の解消を図る。	成果実績		基			
		目標値		基			
		達成度		%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了後の期間が短く、同年度内では適切な評価が困難であるため、令和3年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、トイレを和式から洋式に改修することで公園利用者等のトイレ利用時の利便性の向上を図るとともに、イベント等実施時の混雑の解消につながりました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度
	公衆トイレ2か所、男女合計8基の大便器を洋式化	活動実績		基	8		
		活動見込		基	8		
		達成度		%	100		
交付金事業の総事業費等		令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費		6,000,000					
交付金充当額		6,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		6,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
桜の広場トイレ改修		指名競争入札		中沢水道設備工業 株式会社		6,127,000	
入口広場トイレ改修		指名競争入札		株式会社 タナカ設備		1,320,000	
交付金事業の担当課室		建設部都市整備建築課					
交付金事業の評価課室		建設部都市整備建築課					